

生保業界 政界工作何狙う

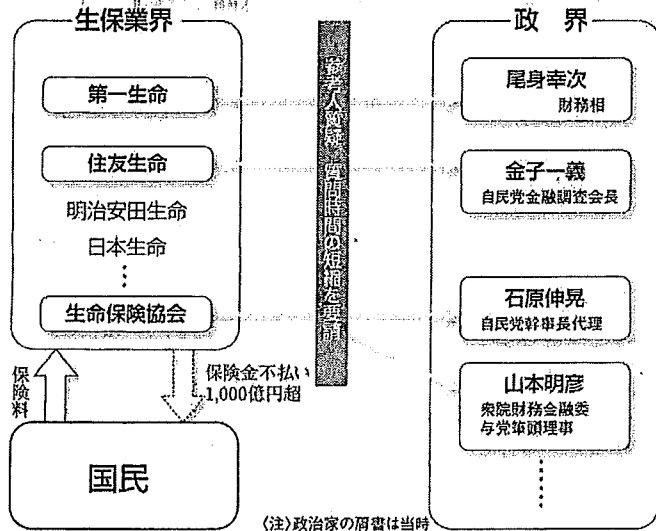
大門参院議員の追及から



生命保険業界の政界工作を担う大手生保各社の役員4名(左から)尾身幸次、金子一義、石原伸晃、山本明彦



衆院財務金融委をめぐる生保業界の政界工作の構図



(注)政治家の肩書は当時

生命保険金不払い問題 2005年2月に発覚した明治安田生命の事例を端緒に、各社で相次いで発覚。金融庁は07年2月に生保金38社に過去5年間の事例の調査と報告を命令、同年5月と12月には国会で参考人招致が行われました。不払いは大手各社で1千億円を超え、その大半が請求があれば支払えるのに顧客にその案内をしない事例でした。世論の批判を受け、金融庁は08年7月、10社に業務改善命令を出しました。

的事例を示し、これが本社の幹部会議で決められていることと、不払いが第一生命を以て7万件、40億円を超える可能性があると指摘。金融庁にも業界関係者から公益通報(内部告発)があったにもかかわらず、その後の立ち入り検査で「問題なし」として調査を批判しました。大門議員の追及に対し、大塚幹内閣府副大臣は「事態を認識できていなかった。公益通報の報告体制を立て直す。私自身も公益通報の内容を精査する」と「問題なし」の態度を改めました。利権追求のために保険料を無視して保険金不払いを続けざるを得ない。詳細な内部調査があったにもかかわらず、見過ごしてきた金融界。そして国会議員にも影響を与えてきた生保業界の政界工作。これらの関係・牽制の解明が必要

金融関係の国会議員・秘書の飲食接待を
開帳、パーティー券も積極的に購入。そのうち
えて議員会館を頻度も訪問し懇談する。1
生命保険業界の政界工作に注目が集まっ
ています。その中題、目的何かな、問題化の

参考人質疑の時間短縮

接待・献金攻勢が“奏功”

「主選議員」だった理解深く、引き続き議員接待。大手4社部長出席の懇談を年一回、閣僚政務員(政務)との関係なくこなしている。懇談会の対象外。パーティー券購入は減らして5万。大門議員に寄せられた業界関係者の内部告発の資料には、国会議員を10人分に分け、その定額、懇談の持ち方、パーティー券購入の対応などが細かく開かれ、この議風などのランニングコストも明記されている。上位には財務大臣経験者、自民党金融調査会長経験者が多く、今後の議場が期待される。ポスト議員の受けは尾身幸次議員、公明党議員の各前

も争がっています。保険行政に影響力を持つ国会議員と緊密な関係を結び、影響力を行使しようという狙いは明白です。この影響力が発揮されたのが07年。尾身に開かれた保険金未払い問題をめぐる衆院財務金融委員会の参考人質疑です。「尾身幸次財務相には第一生命、石原伸晃議員幹事長代理は生命保険協会の金子一義自民党金融調査会長は住友生命、山本明彦衆院財務金融委員会は与党筆頭理事は生命保険協会(尾身)いずれも当時」。

大手4社(日本・第一・明治安田・住友)が関係政治家を分担し要請。その結果、斎藤利生(生保協会会長)現第一生命副会長への質疑時間が大幅に短縮されたのです。そればかりが注目、疑問に立った山本氏は「質問の答えをいって請求漏れは通じ」第一生命はより「開いていこう」と業界権威の発言までしています。自民党の政信(金田)国民政治協会への生保業界の献金額は、08年の4788万円から07年に5940万円に跳ね上がっています。

保険金不払い今も 金融庁に告発あったのに

大門議員の質問の通り「のボイコットは、生保業界の保険金不払いは今も続いている」と内部告発は指摘しています。

「金融庁の業務改善命令が出された08年7月以降も不払いは続いている」と内部告発は指摘しています。

大門議員は、保険と治療に結びあった場合、過去に他の病院で治療を受けていた分の案内をしないなど、只体

第一生命がパーティー券を購入した政治家

政治家	金額	党派	ランク付け
尾身幸次 元財務大臣	108万円	自民党	主要議員
石原伸晃 元国土交通大臣	88万円	自民党	主要議員
木村義雄 元厚生労働副大臣	68万円	自民党	友好議員
中山成彬 元文部科学大臣	66万円	たちあがれ日本	主要議員
保岡興治 元法務大臣	62.5万円	自民党	主要議員
柳沢伯夫 元金融担当大臣	56万円	自民党	主要議員
平沼赳夫 元経済産業大臣	48万円	たちあがれ日本	友好議員
伊吹文明 元財務大臣	45万円	自民党	幹部議員
金子一義 元国土交通大臣	40万円	自民党	主要議員
大野功統 元防衛庁長官	40万円	自民党	主要議員
林芳正 元防衛大臣	40万円	自民党	友好議員
岡田克也 外務大臣	32万円	民主党	功労議員
峰崎直樹 財務副大臣	26万円	民主党	ポスト議員
岸田文雄 元規制改革担当大臣	26万円	自民党	友好議員
小沢鋭仁 環境大臣	24万円	民主党	友好議員候補
野田毅 元建設大臣	20万円	自民党	主要議員
中山恭子 元拉致問題担当など特命大臣	20万円	たちあがれ日本	若手議員
塩崎恭久 元官房長官	18万円	自民党	主要議員
村上誠一郎 元規制改革担当大臣	18万円	自民党	友好議員候補
平岡秀夫 衆議院議員	16万円	民主党	ポスト議員
高村正彦 元外務大臣	12万円	自民党	ポスト議員
金田勝年 衆議院議員	14万円	自民党	落選議員
小坂憲次 元文部科学大臣	10万円	自民党	功労議員
衛藤征士郎 衆議院副議長	10万円	自民党	主要議員

2007年度分、10万以上の議員、落選議員は50万円以上
購入額、ランク付けともに内部資料から作成
「しんぶん赤旗」日曜版2010年8月1日号より転載